

ホラリー占星術入門（占い大学）

ホラリー・チャートの解読の手順

①質問を明確にする／質問を正確に理解する

ホラリーの質問は誰が聞いてもその意味を理解できるように「明文化」すること。特にクライアントの相談に乗る場合は、何を知りたいのか、どういう結果を望んでいるのか、そして質問者を取り巻く周辺の事情（人間関係や質問に至る経緯）等を理解しておく必要がある。

②正確な場所と時間でチャートを立てる

心の中で質問が「誕生」したら、「その日時と場所」でホロスコープを作成する。占星術師がクライアントの相談を受け付けた場合は、占星術師側がその質問を理解した日時と場所でチャートを立てる。

③チャート解読に入る前のチェック・ポイント

ホラリー・チャートは、それを解読しようとする占星術家に判断を保留するよう警告を発することがある。その仕事をする中で、クライアントか占星術家のどちらか、あるいは両方に不利益が生じる可能性がある場合、その兆候がチャートの中に現れるのである。しかし、そこで解読を中止するか、敢えてチャレンジするかは、読み手の意思に任されている。注意を促す警告の代表的なものは以下である。

- ・アセンダントがサインの若い度数（0度0分～2度59分）にある場合は「早過ぎる」、あるいは古い度数（27度0分～29度59分）にある場合は「遅過ぎる」ことを意味する。
- ・月がボイドになっている場合は、良くも悪くも「何事も起こらない」可能性がある。また、質問自体が無効である可能性もある。
- ・土星が第1ハウスか第7ハウスに入っていると解決が困難な問題である可能性がある。
- ・その他、第1ハウスや第7ハウスのルーラー、月などが著しくアフリクト（損傷）されている場合も解決が難しい可能性があるので注意を要する。

以上のような警告が見当たらなくても、気まぐれや余興でホラリーや占星術家の実力を試すための質問、答えることが犯罪や非人道的な行為に加担することになる質問、病的な精神状態にあるクライアントの質問等は判断は保留することが望ましい。

④チャートの信頼性（ラディカリティー）をチェックする

作成したホラリー・チャートが質問の内容、質問者が置かれている状況、これまでの経緯などによく当てはまっているなら、そこには宇宙の意思が反映されている可能性が高く、安心して読み進めることができる。特に、以下のようなポイントが質問者の現在や過去の状況、あるいは質問の内容等と関連している場合は、そのチャートのラディカリティーは高いと判断される。

- ・アセンダントにコンジャクションするか、第1ハウス内に入っている惑星。

ホラリー占星術入門（占い大学）

- ・アセンダントのルーラーが入っているハウス、及びそのルーラーが直前に作ったアスペクト。
- ・月が入っているハウス、及び月が直前に作ったアスペクト。
- ・太陽が入っているハウス。
- ・質問に関連したハウスに入っている惑星。

⑤質問に関連するハウスと惑星（シグニファイカー）を特定する

ホラリー・チャートを解読するには、質問に答えを与えてくれるハウスと惑星を正しく選択しなければならない。特に問題解決の鍵を握る惑星はシグニファイカー（表示体）と呼ばれ、以下のようなものが該当する。

- ・アセンダントのルーラー、及び第1ハウスにある惑星は常に質問者のシグニファイカーである。
- ・月は常に質問者のコ・シグニファイカー（副表示体）である。
- ・質問に関連する人物・事象に対応するハウスのルーラー。
- ・質問者や質問に関連する人物・事象に対応するナチュラル・ルーラー（本来的な支配惑星）。

⑥惑星のディグニティー（品位）をチェックする

シグニファイカーとして特定された惑星をよく観察し、彼らがどの程度のような「質」や「力」を持っているのか、あるいはどのような「環境」に置かれているのかを理解すること。ディグニティー・レベルが高い惑星ほど願望を実現する力は強い、弱いほど頼りにならない。質問者に敵対する惑星については、もちろんアフリクト（損傷）されている方が都合が良いだろう。

- ・エッセンシャル・ディグニティー（本質的な品位）はシグニファイカーが黄道（12サイン）上のどの位置にあるかによって変化する。
- ・アクシデンタル・ディグニティー（偶発的な品位）はシグニファイカーの運行状況、ハウスの位置、他の惑星や恒星との位置関係によって左右される。

⑦惑星のアスペクトをチェックする

シグニファイカー同士が作るアスペクトは、ホラリー・チャート解読の最も重要なチェック・ポイントのひとつである。各惑星のスピードや進行方向等によっては、予想通りにアスペクトを完成させない場合があるため、必ず天文暦を参照しながらチェックすること。

- ・セパレート（分離）のアスペクトは過去の出来事を示す。
- ・アプライ（接近）のアスペクトは未来の出来事を示す。
- ・アスペクトが作られることは何らかの動きが起こることを示している。
- ・何もアスペクトが無い場合は、何も動きがないことを意味する。
- ・コンジャクションは最も強力なアスペクトで、吉凶は惑星の種類とディグニティー・レベルによって

ホラリー占星術入門（占い大学）

変化する。

- ・トラインとセクスタイルは基本的に好ましい結果を意味する。しかし各惑星のディグニティーが低い場合は願望が叶わないか、叶っても不満足な結果となる可能性がある。
- ・スクエアは困難や障害があることを示すが、惑星のディグニティーが高ければ願望が成就する可能性がある。
- ・オポジションは簡単には乗り越えられない困難や障害があることを示している。惑星のディグニティーが余程高ければ願望が成就する可能性があるが、後で後悔する事も少なくない。

⑧アスペクトを助ける要素をチェックする

シグニファイカー同士がアスペクトしなくても、他の惑星がそれらを連結させたり、お互いの支配サインを交換することで強い関連性を持つことがある。

- ・トランスレーション・オブ・ライト：2つのシグニファイカーをより速度の速い第3の惑星が連結する。
- ・コレクション・オブ・ライト：2つのシグニファイカーをより速度の遅い惑星が仲介する。
- ・ミューチュアル・リセプション：ふたつの惑星が黄道上の支配領域を交換する。
- ・アンティション：ふたつの惑星が黄道上で昼夜の比率が同じになる場所に位置する。

⑨アスペクトを妨げる要素をチェックする

シグニファイカー同士にアスペクトがあるように見えても、様々な原因でそれが妨げられる場合がある。

- ・プロヒビション：アスペクトする対象に第3の惑星が先にアスペクトしてしまう。
- ・リフラネーション：アスペクトしつつある惑星が逆行によってアスペクトを中止する。
- ・フラストレーション：アスペクトする対象が先に他の惑星に先にアスペクトするか、アスペクトする前に次のサインに移動してしまう。

⑩ハウスの状況をチェックする

質問に関連したハウスにどんな惑星が入っているかも、ホラリーの解読には欠かせないチェック・ポイントである。

- ・ハウスのヴェネフィックが入っていることは有利であり、マレフィックが入っているなら不利となる。
- ・各シグニファイカーが入っているハウスも重要である。それが質問者が望んでいるものなら、当然ポジティブな結果を暗示する。それが「招かれざる客」ならネガティブな結果の左証となる。

ホラリー占星術入門（占い大学）

⑩最終的な判断（ジャッジ）を行う

解読の過程を記録し、それを客観的に再検討することが重要である。ポジティブとネガティブの両方の要素をリストアップし、公平な視点から最終的な判断を下すこと。はじめに答えありきで無意識のうちに自己を誘導してしまうことが最大の失敗の原因となる。また、結果をクライアントに伝える時には、それをどう受け止められるのかを理解しながらすること。

ホラリーにおけるハウスの読み方

第1ハウス

【名称】 The Eastern angle（東方）、 Ascendant（上昇する所）、 Horoscope（時を見る者）、 Anatole（日が昇る所）、 House of Life（命のハウス）。

【分類】 アンギュラー。

【惑星との関連】 水星がジョイとなる。土星がコシグニフィケーター。

【象徴】 パーソナリティー、外見的な印象、身体の状態。古典的な文献には知性の働き、話し方、容姿（身長や体型、肌の色）、生命力にも影響すると記されている。

【ホラリー占星術での適用例】 ケレント（質問者）自身を表すハウスとしてどのような質問でも常に重要視される。

第2ハウス

【名称】 Anaphora（上がりつつあるもの）、 House of Wealth and Substance（富と物資のハウス）。

【分類】 サクシーデント。

【惑星との関連】 ジョイとなる惑星はない。木星コシグニフィケーター。

【象徴】 財産、所有物、利益、収入、所得、資産の運用、消費。古典的な文献では物質的な豊かさに関するすべての問題に関わると記されている。他人に貸しているお金、他者からの援助もこのハウスに対応する。

【ホラリー占星術での適用例】 「近い将来収入は増えるでしょうか？」 「この商品を購入してもよいでしょうか？」 「紛失したメガネは戻ってきますか？ どこにありますか？」 「貸したお金は返してもらえますか？」

第3ハウス

【名称】 Dea（女神）、 The House of Brothers（兄弟のハウス）。

【分類】 ケーデント。

【惑星との関連】 月がジョイとなる。火星がコシグニフィケーター。

【象徴】 コミュニケーション、学習、兄弟姉妹、親戚、隣人、交通、短距離の旅行。古典的な文献ではその人物が日常的に生活したり働いたりしている環境を示すとも記されている。手紙、メッセージ、噂話等

ホラリー占星術入門（占い大学）

のあらゆる情報の動きに関連。

【ホラリー占星術での適用例】「あの人から連絡が来るでしょうか？」「隣人とは和解できますか？」「この噂は本当ですか？」「交通手段を変更したほうがよいでしょうか？」

第4ハウス

【名称】The Northern Angle（北方）、Angle of the Earth（大地の方位）、Immunus Coeli（下側の中天）、Ypogeon（地平線下）、The House of Parents（両親のハウス）。

【分類】アンギュラー。

【惑星との関連】ジョイとなる惑星はない。太陽がコシグニフィケーター。マニリウスは第4ハウスは「土星の神殿」であると言っている。

【象徴】家族、両親（特に父親）、住居、生活環境、不動産。古典的な文献では、その人物のルーツに関わるすべてを表すとされ、親から譲り受けた様々な影響も示すとも記されている。ルーツという概念の延長として、ナショナリズムや郷土愛、伝統的な文化へのリスペクトにも通じるという意見がある。また、伝統的には第4ハウスは「終わり」のハウスとも考えられ、晩年の生活、死、墓も対応させられてきた。大地と自然環境も象徴し、農業、鉱脈や井戸水などの地下資源、地下に隠された財宝も表している。

【ホラリー占星術での適用例】「この休日に父を訪ねるべきでしょうか？」「この部屋を借りても良いでしょうか？」

第5ハウス

【名称】Bona Fortuna（幸運）、The House of Pleasure（快樂のハウス）。

【分類】サクシーデント。

【惑星との関連】金星がジョイとなる。金星はこのハウスのコシグニフィケーターでもある。

【象徴】遊び、趣味、芸術、創作、スポーツ、パーティー、ギャンブル、投機、贅沢、性的な快樂、妊娠、出産、子供。古典的な文献では人生を楽しむためのあらゆる事象、それに関連するすべての施設やイベント、人物等がこのハウスに当てはまると記されている。このハウスのキーワードは「レクリエーション（再創造）」である。また、子供の性質、関係性もこのハウスで判断する。

【ホラリー占星術での適用例】「飲み会に参加したほうがよいでしょうか？」「ふたりがうまくいかない主な原因は性的な相性にありますか？」「子供の非行は改まりますか？」

第6ハウス

【名称】Mala Fortuna（不運）、The House of Sickness（病のハウス）。

【分類】ケーデント。

【惑星との関連】火星がジョイとなる。水星がコシグニフィケーター。

【象徴】病気、家事、雑務、ハードワーク、部下、同僚、サービス業者、家畜。古典的な文献では、病気とその原因、重症度などを示し、医療に関わるすべての専門職を表すと記されている。また、ケレントにとって身体的・精神的な負担の大きい重労働も意味しており、それらを代行させる奴隷（使用人）や家畜

ホラリー占星術入門（占い大学）

も表す。虚弱さ、苦しみ、悲しみを象徴するマレフィック（不運な）・ハウスの一つである。

【ホラリー占星術での適用例】「この病気は快方に向かいますか？」「この人を秘書として雇ってもよいでしょうか？」「行方不明のペットはどこにいますか？」

第7ハウス

【名称】 The Angle of the West（西方）、Dysis（日が没する所）、 the House of Marriage（結婚のハウス）。

【分類】 アンギュラー。

【惑星との関連】 ジョイとなる惑星はない。月がコシグニフィケーター。

【象徴】 結婚や恋愛などの異性間のパートナーシップ、配偶者、恋人、特に親密な友人、相棒、ビジネス・パートナー、コンサルタント、カウンセラー、交渉、法的な契約、公の敵、競争相手、争い、訴訟。いずれにしてもケレントに対して直接的な影響力を持つ対人関係を象徴するハウスである。

【ホラリー占星術での適用例】「この人と結婚できますか？」「この恋人とは別れたほうがよいか？」「この人物と漫才のコンビを組んでもよいか？」「この問題を裁判に訴えると勝てるか？」「顧客へのセールスは成功するか？」

第8ハウス

【名称】 Epicataphora（下降する所）、 the House of Death（死のハウス）。

【分類】 サクシーデント。

【惑星との関連】 ジョイとなる惑星はない。土星がコシグニフィケーター。

【象徴】 パートナーの財産、他者の財産、共有の財産、遺産、相続、遺言、保険、年金、税金、借金、ローン、損失、死。古典的な文献では、死とその原因、死への恐れを示すマレフィック（不運）なハウスとして記されている。また、さまざまな危険、毒、腐敗、隠された事柄、精神的な苦悩を示すとも伝えられている。

【ホラリー占星術での適用例】「親の遺産は満足のいく額で受け取れるか？」「私はローンを組めるか？」

第9ハウス

【名称】 Deus（神）、 The House of Religion（宗教のハウス）。

【分類】 ケーデント。

【惑星との関連】 太陽がジョイとなる。木星がコシグニフィケーター。

【象徴】 哲学、宗教、神秘学、専門的な教育、法律、出版、広告、マスメディア、長期旅行、外国や遠い場所。古典的な文献では船旅や巡礼、探検など、不慣れな環境への旅、リスクを伴う旅を示すと記されている。夢や幻視、インスピレーション、占い等も、宗教的な経験としてこのハウスに関連する。法律家、学者、その他の高度な知識を持つ人々、それらの専門分野の指導者等もこのハウスに分類される。

【ホラリー占星術での適用例】「この先生に弟子入りして学ぶ価値はあるか？」「この時期に海外旅行に行っても大丈夫か？」「この夢には何か重要な意味があるのか？」

ホラリー占星術入門（占い大学）

第10ハウス

【名称】The Medium coeli / Midheaven（中天）、Angle of the south（南方）、The House of Profession（職業のハウス）。

【分類】アンギュラー。

【惑星との関連】ジョイとなる惑星はない。火星がコシグニフィケーター。

【象徴】職業、キャリア、社会的な地位、評価、上司、権力者、母親。古典的な文献では、第10ハウスは名誉、名声、評判がどの程度得られるか、それらがどの程度継続するのかを占う場所であると記されている。裁判に関するホラリーでは裁判官や判事を示す。

【ホラリー占星術での適用例】「この仕事を引き受けるべきか？」「来年度は出世できるか？」「上司との関係は改善するか？」

第11ハウス

【名称】Bona Fortuna（幸運）、The House of Friends（友人のハウス）。

【分類】サクシーデント。

【惑星との関連】木星がジョイとなる。太陽がコシグニフィケーター。

【象徴】友人、支援者、グループ、未来の理想、希望、チャンス。古典的な文献では、ネイティヴを陰に日なたに助けてくれる協力者を示すと記されている。また、将来のポジティブな夢や目標、人々からの信頼や称賛といった社会的な幸運、人生に対する満足感などを表すハウスでもある。

【ホラリー占星術での適用例】「友達は自分の意見に賛成してくれるだろうか？」「このサークルに入会したほうがよいか？」

第12ハウス

【名称】Mala Fortuna（不運）、House of Enemies（敵のハウス）。

【分類】ケーデント。

【惑星との関連】土星がジョイとなる。金星がコシグニフィケーター。

【象徴】秘密、隠された事柄、正体不明の敵、悲しみ、苦悩、自滅行為。古典的な文献では、隔離、監禁、投獄、追放、迫害などの不幸を示すと記されている。また、魔女の呪いや悪霊による被害にも関わるとされている。

【ホラリー占星術での適用例】「家に侵入したストーカーは以前私の身近にいた人物か？」「私は実刑を食らって刑務所入りになるか？」「私のこの秘密は暴露されてしまうのか？」

ホラリー占星術入門（占い大学）

ハウスのクイズ

Q. 以下の問題に対応しているハウスを答えなさい。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 友人 | 32. 恋愛 |
| 2. 知性 | 33. 大学教授 |
| 3. お墓 | 34. 科学 |
| 4. 職業 | 35. 兄弟 |
| 5. 恐れ、不安 | 36. 裁判 |
| 6. 馬 | 37. 名声 |
| 7. 体質 | 38. ストーカー |
| 8. 刑務所 | 39. 配管工 |
| 9. 天皇 | 40. 死 |
| 10. 性的な快樂 | 41. 母親 |
| 11. 噂話 | 42. 祖国 |
| 12. 夢（睡眠時の夢） | 43. 配偶者 |
| 13. 夢（将来の希望） | 44. 秘密 |
| 14. ペット | 45. マスコミ |
| 15. 亡命 | 46. 体型 |
| 16. 金縛り | 47. 出世 |
| 17. 結婚 | 48. オカルト |
| 18. 国民年金 | 49. 名前 |
| 19. 希望 | 50. 父方の祖父 |
| 20. 食糧 | 51. 合コン |
| 21. 健康 | 52. 犯罪の被害 |
| 22. 通勤 | 53. 貸したお金 |
| 23. 契約 | 54. 借りたお金 |
| 24. 入院 | 55. 月面探査 |
| 25. 海外旅行 | 56. 人望 |
| 26. 不倫 | 57. 電話 |
| 27. 離婚 | 58. 上司 |
| 28. 井戸 | 59. 野球 |
| 29. 悪霊 | 60. 占星術 |
| 30. インターネット | 61. 三人目の子供 |
| 31. 病気 | 62. ゲーム |

ホラリー占星術入門（占い大学）

ホラリーにおける7つの惑星のシンボリズム

- 7つの惑星はそれぞれの性質に応じてホラリーで問われた事柄のナチュラル・ルーラー（本来的な支配星）として機能することがある。（結婚なら金星、名声なら太陽や木星、離婚なら火星や天王星等）
- ホラリー・リーディングでは惑星のナチュラル・ルーラーよりも、質問に関連したハウスのルーラーのほうがより明確な情報源となる傾向がある。（結婚なら金星よりも第7ハウスのルーラーをより重視して読む）

月 ☾

公転周期：約1ヶ月

気質：冷たい、湿っている

色と形：白、銀色、スカイブルー、曲線（特に不規則なもの）、波型、凹型、液状

人物：質問者、女性、妻、母親、子供（0～7歳）、保母、船乗り、霊能者

事物：住宅、飲料水、池、海、川、雨

水星 ♿

公転周期：約1年

気質：冷たい、乾いている

色と形：灰色、透明、細い線、規則的な紋様、モザイク、ミニサイズ、動くもの

人物：少年少女（7～15歳）、中性、通訳、記者、アナウンサー、営業、郵便配達人

事物：知性、コミュニケーション、交通、質問、文具、文書、電話、鍵、複数の要素が混在したもの

金星 ♀

公転周期：約1年

気質：温かい、湿っている

色と形：鮮やかな緑、パステル色、丸みを帯びたもの、柔らかいもの、滑らかなもの

人物：女性、妻、母、若者（15～24歳）、美男美女、芸術家、エンターテイナー、風俗嬢

事象：恋愛、結婚、性愛、レジャー、菓子、美術品、化粧品、アクセサリ

太陽 ☉

公転周期：約1年

気質：熱い、乾いている

色と形：金色、黄色、オレンジ、スカーレット、円形、球形、凸型、らせん、フルカーブ

人物：男性、青年（24～35歳）、父、夫、社長、元首、セレブ、権威者、リーダー

事象：権威、名誉、名声、活力、光、熱、照明、暖房、眼球、心臓、金

ホラリー占星術入門（占い大学）

火星 ♀

公転周期：約 2 年

気質：熱い、乾いている

色と形：赤、直線、細長い三角形や三角錐、先が尖ったもの、とげとげしいもの

人物：男性、青壮年（35～45 歳）、警察官、軍人、スポーツ選手、冒険家、エンジニア

事象：闘争、攻撃、破壊、暴力、リスク、怪我、熱病、刃物、武器、工具、金属一般、血液

木星 ♃

公転周期：約 12 年

気質：熱い、湿っている

色と形：紫、バイオレット、深い青、長方形、円柱、高さのあるもの、大型のもの

人物：男性、壮年（45～60 歳）、宗教家、学者、法律家、その他の高度な専門知識を有する者

事象：宗教、名誉、財産、幸運、発展、向上、高級品、贅沢品

土星 ♄

公転周期：約 29 年

気質：冷たい、乾いている

色と形：黒、四角形、箱状のもの、硬くて頑丈なもの、重たいもの、乾いて縮んだもの

人物：男性、老人（60 歳以上）、病人、重労働に服する者、貧者、建築家、官僚、神秘学者

事象：死、病、抑うつ、困難、恐れや不安、過労、停滞、制限、基盤、防壁、鉱石、土、革製品

ホラリーにおける土星外惑星のシンボリズム

- 土星外惑星（トランスサタニアン）は現代の心理学的な出生占星術ではスタンダードな惑星として 7 惑星と同列で扱われているが、ホラリー占星術では限定的な範囲でしか用いられない。
- 土星外惑星のシンボリズムはそれが発見された時代の人類の政治・思想・科学的知識、文化的な流行の変化を元に類推されている。

天王星 ♅

公転周期：約 84 年

事象：離婚、組織の分裂、ストライキ、改革、発明、発見、コンピューター、エレクトロニクス

海王星 ♆

公転周期：約 164 年

事象：詐欺、夢、幻想、陶酔、トランス状態、混乱、消失、心霊、謎、秘密、映像、アルコール、麻酔

ホラリー占星術入門（占い大学）

冥王星 ♄

公転周期：約 248 年

事物：死、暴力、消滅、追放、隔離、誘拐、権力の濫用、極限状態、性衝動、毒、放射性物質

ホラリーにおけるサインの読み方

- 近代の心理学的なネイタル占星術では、サインをパーソナリティーと結びつけて解釈しているが、ホラリー占星術では、性格的な問題はほとんど考慮されない。その代わりに、サインはホラリーの回答に対し、より具体的で詳細な情報を与える重要な役割を担っている。
- 12サインは以下のような様々なグループに分類されている。

マスキュリン（男性）／フェミニン（女性）

マスキュリン・サインは「男性的」で、フェミニン・サインは「女性的」である。また、マスキュリンはホット（熱）な、フェミニンはコールド（冷）なサインとも呼ばれる。

マスキュリン：牡羊座、双子座、獅子座、天秤座、射手座、水瓶座

フェミニン：牡牛座、蟹座、乙女座、蠍座、山羊座、魚座

カーディナル（活動）／フィクスト（不動）／ミュータブル（変動）

カーディナル・サインは動きが「早く」、フィクスト・サインは動きが「遅い」。ミュータブル・サインはその中間のスピードである。また、安定度で言えばフィクストが一番高く、カーディナルやミュータブルは低い。

カーディナル：牡羊座、蟹座、天秤座、山羊座

フィクスト：牡牛座、獅子座、蠍座、水瓶座

ミュータブル：双子座、乙女座、射手座、魚座

フルートフル（豊穣）／バーレン（不毛）

フルートフルは何か「実りやすい」状況を、バーレンは「実りにくい」状況を示している。

フルートフル：蟹座、蠍座、魚座

セミ・フルートフル：天秤座、牡牛座、山羊座

バーレン：牡羊座、双子座、獅子座、乙女座、射手座、水瓶座

ヒューマン（人象）／ベスティアル（獣象）またはクアドラペディアン（四足）

ヒューマン・サインは人間的な「理性」や「社交性」などがあり、ベスティアル・サインはより動物的である。ベスティアル・サインのうち、獅子座は最も野生的で凶暴な性質を持つフィアラル・サイン

ホラリー占星術入門（占い大学）

と呼ばれる。ボナタスは牡羊座と牡牛座、射手座の後半、山羊座はより従順な傾向がある。 ※射手座の後半（馬）をフィアラルに分類する場合もある。

ヒューマン：双子座、乙女座、天秤座、射手座の前半 15 度、水瓶座

ベスティアル：牡羊座、牡牛座、獅子座、射手座の後半 15 度、山羊座

ヴォイス（発声）／ミュート（沈黙）

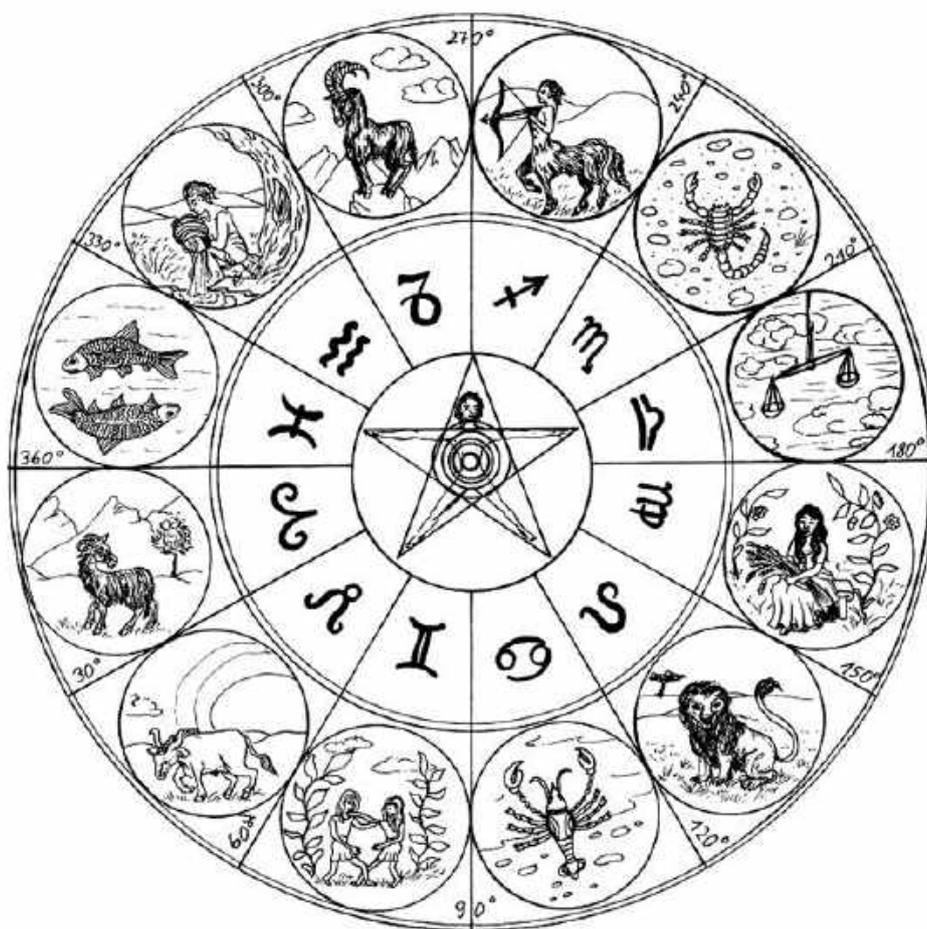
ヴォイス・サインは「声を出す」こと、あるいは「音がある」ことを示す。ミュート・サインは「声を出さない」こと、あるいは「音のない」静かな状態を示す。アル・バールーニはラウド・ヴォイスのサインが最も声が大きく、ハーフ・ヴォイス、ウィーク・ヴォイスの順で声が小さくなるとしている。

ラウド・ヴォイス：双子座、乙女座、天秤座

ハーフ・ヴォイス：牡羊座、牡牛座、獅子座

ウィーク・ヴォイス：山羊座、水瓶座

ミュート（ヴォイスレス）：蟹座、蠍座、魚座



ホラリー占星術入門（占い大学）

エッセンシャル・ディグニティー

- 7つの惑星は黄道 12 サインの特定の場所において、そのパワー・レベルが強くなったり弱くなったりする。この法則を「エッセンシャル・ディグニティー（本質的な品位）」という。また、パワー・レベルが落ちる場合は特に「エッセンシャル・デビリティー（本質的な衰弱）」と表現される。
- ホラリー占星術では、ケレントの願望が成就するかどうかを判断するにあたり、このエッセンシャル・ディグニティーが大変重要視される。
- エッセンシャル・ディグニティーには「ルーラーシップ」「イグザルテーション」「トリプリシティ」「ターム」「フェイス」の 5 種類があり、エッセンシャル・デビリティーには「デトリメント」「フォーール」「ペリグリン」の 3 種類がある。

ルーラーシップ (Rulership)

惑星が自分自身が支配しているサインにいること。エッセンシャル・ディグニティーの中で最も強力な配置で、惑星本来の性質がストレートに発揮される。ドミサイル (Domicile) とも呼ばれる。ポイント・システムでは+5 点を獲得。

イグザルテーション (Exaltation)

ドミサイルに次ぐ強力な位置だが、やや持続力に欠ける面がある。ポイント・システムでは+4 点を獲得。

サイン	ルーラーシップ	イグザルテーション
♈牡羊座	♂火星	☉太陽
♉牡牛座	♀金星	☾月
♊双子座	♃水星	
♋蟹座	☾月	♃木星
♌獅子座	☉太陽	
♍乙女座	♃水星	♃水星
♎天秤座	♀金星	♁土星
♏蠍座	♂火星	
♐射手座	♃木星	
♑山羊座	♁土星	♂火星
♒水瓶座	♁土星	
♓魚座	♃木星	♀金星

ホラリー占星術入門（占い大学）

トリプリシティー (Triplicities)

「火・土・水・空気」の4つのエレメント（元素）に属するサインの3つ組み（トリプリシティー）に割り当てられたルーラーで、昼（太陽が地平線上にある時）と夜（太陽が地平線下にある時）によって変化する。ポイント・システムでは+3点を獲得。

サイン	昼	夜
♈牡羊座	☉太陽	♃木星
♉牡牛座	♀金星	☾月
♊双子座	♁土星	☿水星
♋蟹座	♀金星	♂火星
♌獅子座	☉太陽	♃木星
♍乙女座	♀金星	☾月
♎天秤座	♁土星	☿水星
♏蠍座	♀金星	♂火星
♐射手座	☉太陽	♃木星
♑山羊座	♀金星	☾月
♒水瓶座	♁土星	☿水星
♓魚座	♀金星	♂火星

ホラリー占星術入門（占い大学）

ターム (Term)

各サインを不規則な間隔で5つのエリアに分割し、それぞれにルーラーの惑星が割り当てられている。太陽と月だけはタームを持たない。ポイント・システムでは+2点を獲得。

サイン	第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム	第5ターム
♈牡羊座	♃木星 00'00"-05'59"	♀金星 6'00"-13'59"	♁水星 14'00"-20'59"	♂火星 21'00"-25'59"	♄土星 26'00"-29'59"
♉牡牛座	♀金星 00'00"-07'59"	♁水星 8'00"-14'59"	♃木星 15'00"-21'59"	♄土星 22'00"-25'59"	♂火星 26'00"-29'59"
♊双子座	♁水星 00'00"-06'59"	♃木星 7'00"-13'59"	♀金星 14'00"-20'59"	♄土星 21'00"-24'59"	♂火星 25'00"-29'59"
♋蟹座	♂火星 00'00"-05'59"	♃木星 6'00"-12'59"	♁水星 13'00"-19'59"	♀金星 20'00"-26'59"	♄土星 27'00"-29'59"
♌獅子座	♄土星 00'00"-05'59"	♁水星 6'00"-12'59"	♀金星 13'00"-18'59"	♃木星 19'00"-24'59"	♂火星 25'00"-29'59"
♍乙女座	♁水星 00'00"-06'59"	♀金星 7'00"-12'59"	♃木星 13'00"-17'59"	♄土星 18'00"-23'59"	♂火星 24'00"-29'59"
♎天秤座	♄土星 00'00"-05'59"	♀金星 6'00"-10'59"	♃木星 11'00"-18'59"	♁水星 19'00"-23'59"	♂火星 24'00"-29'59"
♏蠍座	♂火星 00'00"-05'59"	♃木星 6'00"-13'59"	♀金星 14'00"-20'59"	♁水星 21'00"-26'59"	♄土星 27'00"-29'59"
♐射手座	♃木星 00'00"-07'59"	♀金星 8'00"-13'59"	♁水星 14'00"-18'59"	♄土星 19'00"-24'59"	♂火星 25'00"-29'59"
♑山羊座	♀金星 00'00"-05'59"	♁水星 6'00"-11'59"	♃木星 12'00"-18'59"	♂火星 19'00"-24'59"	♄土星 25'00"-29'59"
♒水瓶座	♄土星 00'00"-05'59"	♁水星 6'00"-11'59"	♀金星 12'00"-19'59"	♃木星 20'00"-24'59"	♂火星 25'00"-29'59"
♓魚座	♀金星 00'00"-07'59"	♃木星 8'00"-13'59"	♁水星 14'00"-19'59"	♂火星 20'00"-25'59"	♄土星 26'00"-29'59"

ホラリー占星術入門（占い大学）

フェイス (Face)

各サインを均等に 10 度ずつの 3 つのエリアに分割し、それぞれにルーラーとなる惑星が割り当てられている。ポイント・システムでは + 1 点を獲得。

サイン	第 1 フェイス 00'00"-9'59"	第 2 フェイス 10'00"-19'59"	第 3 フェイス 20'00"-29'59"
♈牡羊座	♂火星	☉太陽	♀金星
♉牡牛座	♀水星	☾月	♁土星
♊双子座	♃木星	♂火星	☉太陽
♋蟹座	♀金星	♀水星	☾月
♌獅子座	♁土星	♃木星	♂火星
♍乙女座	☉太陽	♀金星	♀水星
♎天秤座	☾月	♁土星	♃木星
♏蠍座	♂火星	☉太陽	♀金星
♐射手座	♀水星	☾月	♁土星
♑山羊座	♃木星	♂火星	☉太陽
♒水瓶座	♀金星	♀水星	☾月
♓魚座	♁土星	♃木星	♂火星

ホラリー占星術入門（占い大学）

デトリメント (Detriment)

惑星が自分が支配する（ドミサイルとなる）サインの対向のサインにある時がデトリメントで、本来の力を最も発揮しにくい位置である。ポイント・システムでは-5点となる。

フォール (Fall)

惑星が自分がイグザルテーションとなるサインの対向のサインにある時にフォールとなり、デトリメントほどではないがパワー・ダウンする。ポイント・システムでは-4点となる。

サイン	デトリメント	フォール
♈牡羊座	♀金星	♁土星
♉牡牛座	♂火星	
♊双子座	♃木星	
♋蟹座	♁土星	♂火星
♌獅子座	♁土星	
♍乙女座	♃木星	♀金星
♎天秤座	♂火星	☉太陽
♏蠍座	♀金星	☾月
♐射手座	♃水星	
♑山羊座	☾月	♃木星
♒水瓶座	☉太陽	
♓魚座	♃水星	♃水星

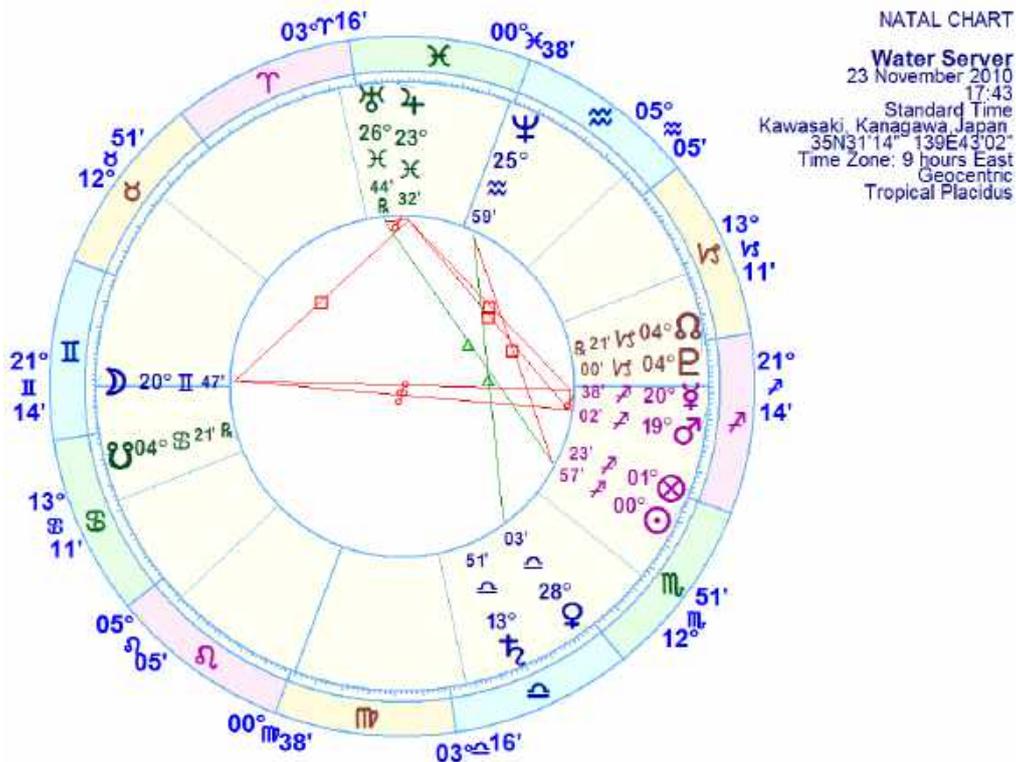
ペリグリン (Peregrine)

惑星がエッセンシャル・ディグニティーをまったく持っていない状態にあることを言う。伝統的な占星術では-5点と厳しいスコアとされているが、デトリメントやフォールほど厳しい状況ではないという意見もある。

ホラリー占星術入門（占い大学）

- ある惑星は位置によっては複数のエッセンシャル・ディグニティーを獲得することがある。たとえば太陽は牡羊座にあるとイグザルテーションとなって+4点を得るが、もしそのチャートが昼のものならトリプリシティで+3点、さらには牡羊座の15度にあるならフェイスにも位置するので+1点を獲得し、合計で8点となる。
- デトリメントやフォールといったエッセンシャル・デビリティーの状態にある惑星も、場合によってはスコアが変更される可能性がある。たとえば金星が蠍座にある時はデトリメントで-5点だが、金星のタームである蠍座の17度にあるなら+2点を得られるため、結果的に-3点となり、蠍座の中でも少々マシな状態であるといえる。
- エッセンシャル・ディグニティーの解釈はホラリーの質問の「文脈」によって様々な解釈が成り立つ。たとえば買い物の質問なら、商品を現す惑星のディグニティーが高ければ質のよい商品で、低ければ期待していたほどの商品ではないかもしれない。裁判の質問では原告と被告を表す惑星のディグニティーを比較し、よりレベルが高いほうが強いと考えられる。

実例：「このウォーターサーバーを買うべきでしょうか？」



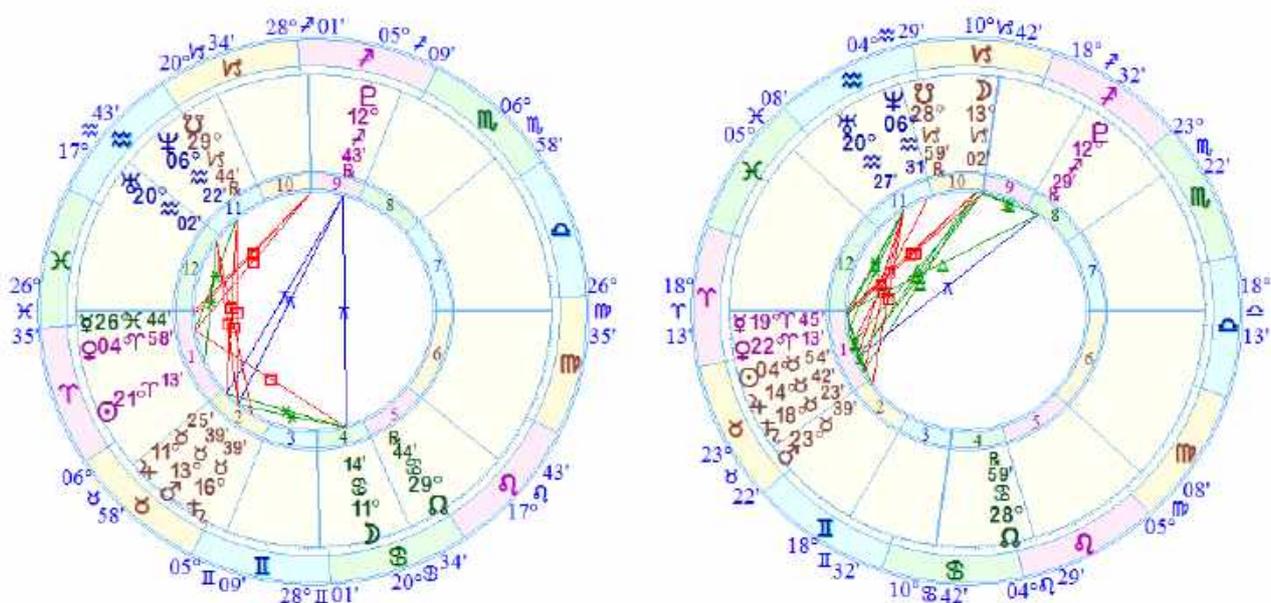
ホラリー占星術入門（占い大学）

アクセシデンタル・ディグニティー

- 惑星のディグニティー（質）を左右するファクターには黄道上の位置によって変化する「エッセシナル・ディグニティー」とは異なる「アクセシデンタル・ディグニティー」という概念がある。
- アクセシデンタル・ディグニティは主に「ミューチュアル・リセプション」「ハウス」「スピード」「進行方向」「太陽からの距離」、「他の惑星とのアスペクト」「恒星との接触」等によって変化する。

ミューチュアル・リセプション

- ミューチュアル・リセプション（Mutual Reception）とは、ふたつの惑星がエッセシナルなディグニティーを得る場所を互いに交換している状態のことである。
- ミューチュアル・リセプション（MR）はドミサイルのサイン同士、あるいはイグザルテーションのサイン同士で成立し、ドミサイルとイグザルテーションのサインの間でも成り立つ。



- MR は他のマイナー・ディグニティー（トリプリシティ、ターム、フェイス）でも成り立つが、有効に働くのはトリプリシティ程度までと考えて良い。
- MR となっているふたつの惑星は強い関係を持ち、協調して働き、お互いをサポートする。J・リー・レーマンは「同盟（Ally）」と表現している。MR となっている惑星に対し、ドミサイルなら 5 点、イグザルテーションなら 4 点の得点を与えている。

ホラリー占星術入門（占い大学）

ハウスの強弱

- ハウスには「強いハウス」と「弱いハウス」がある。このハウスの強弱は惑星が「力を発揮しやすいー力を発揮しにくい」「目立ちやすいー目立ちにくい」ことを示している。ハウスの強度は以下のような順番である。

1・10-7-4-11-5-9-3-2-8-6-12

- 強いハウスにある惑星は力を発揮しやすい恵まれた環境にあり、目だった働きをする傾向がある。逆に、弱いハウスにある惑星は困難や障害に直面しているか、目立った働きができない傾向がある。リリーは各惑星が位置するハウスに以下のようなスコアを与えている。

第10、第1ハウスにある。	+5	第12ハウスにある。	-5
第7、第4、第11ハウスにある。	+4	第8、第6ハウスにある。	-2
第2、第5ハウスにある。	+3		
第9ハウスにある。	+2		
第3ハウスにある。	+1		

惑星の進行方向とスピード

- 順行している惑星は強く・早く・スムーズに活動し、逆行している惑星は弱く・遅く・不安定である。
- 惑星は平均的なスピードより速い惑星は強く・早く、遅い惑星は弱く・遅い傾向がある。
- リリーは惑星の進行方向と速度に以下のようなスコア与えている。

順行している。	+4	逆行している。	-5
平均速度より早い。	+2	平均速度より遅い。	-2

< 惑星のスピード（1日あたり移動する平均的な角距離） >

土星	2分1秒
木星	4分59秒
火星	31分27秒
太陽	59分8秒
金星	59分8秒
水星	59分8秒
月	13度10分36秒

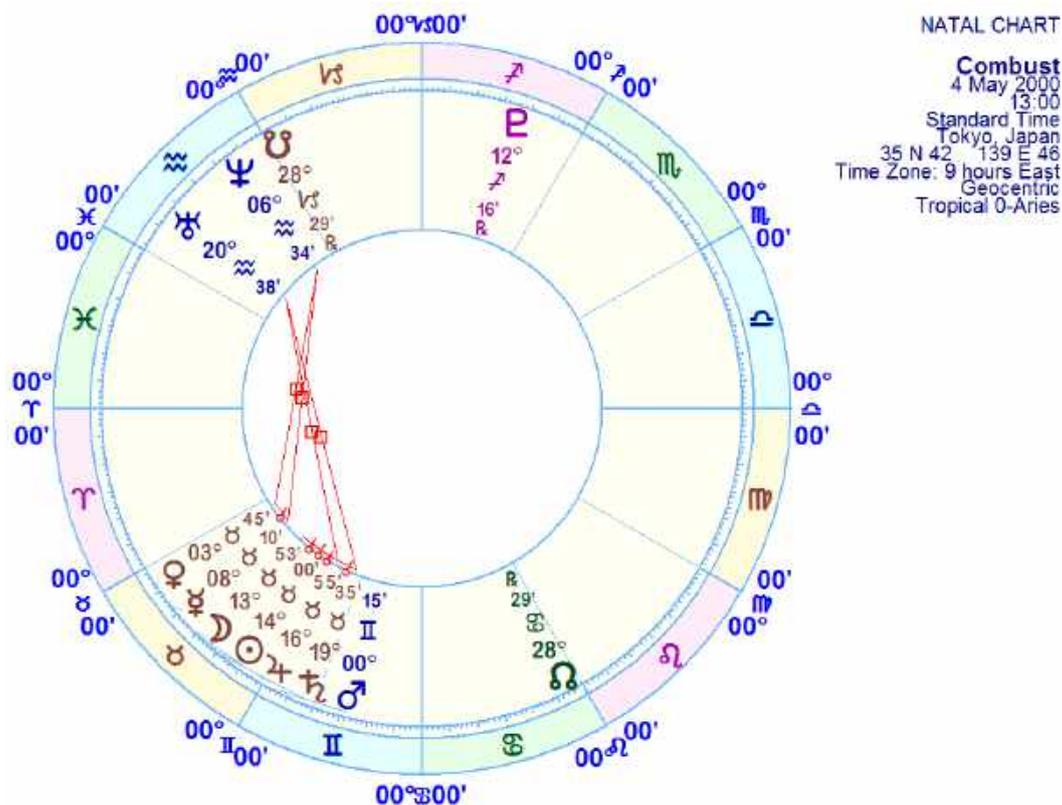
ホラリー占星術入門（占い大学）

太陽との距離

- 惑星が太陽から8度30分以内の距離に近づく現象を「コンバスト」と呼び、その惑星は太陽の光に隠され、その熱で消耗するため、基本的にはパワー・ダウンすると考えられる。
- 太陽から17度以内の範囲は「アンダー・ザ・サンビーム」と呼ばれ、そこにある惑星はコンバストの範囲ではなくても、ある程度のパワー・ダウンが認められる。
- 惑星が自分の支配するドミサイル・サインにいる場合、コンバストであってもその弊害は限定的である。
- 惑星がコンバスト・ゾーンに入っている場合、カジミ（太陽から17分以内）のゾーンにいる場合は例外で、太陽の威厳を借りて強い影響力を発揮できるとされる。
- リリーは惑星と太陽の距離に対して以下のようなスコアを設定している。

コンバストやアンダー・ザ・サンビームになっていない。	+5	コンバストになっている（太陽から8度30分以内）。	-5
カジミ（太陽から17分以内）になっている。	+5	アンダー・ザ・サンビーム（太陽から17度以内）になっている。	-4

<コンバスト、アンダー・ザ・サンビーム、カジミの例>



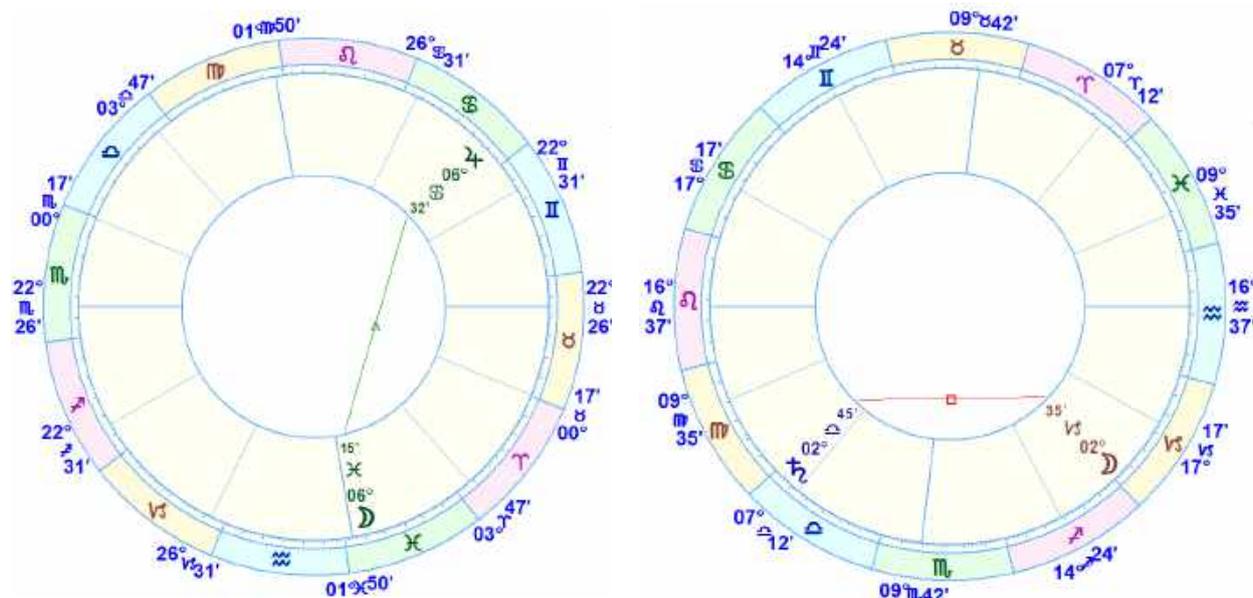
ホラリー占星術入門（占い大学）

他の惑星とのアスペクト、その他の位置関係

- ベネフィック（金星、木星）と緊密にアスペクトしている惑星は幸運で、マレフィック（火星、土星）とアスペクトする惑星は不運な状態である。
- ノース・ノード（ドラゴン・ヘッド）とのコンジャクションする惑星も幸運で、サウス・ノード（ドラゴン・テイル）とコンジャクションする惑星は不運である。
- アクシデンタル・ディグニティーの計算に使用されるアスペクトは5つのメジャー・アスペクトのみであり、パートイル（同度数）で成立しているアスペクトだけが考慮に入れられる。
- 火星と土星に挟まれた「ビシージー」の惑星も困難な状況にあると考えられる。
- リリーは惑星のアスペクトやその他の位置関係に関して以下のようなスコアを設定している。

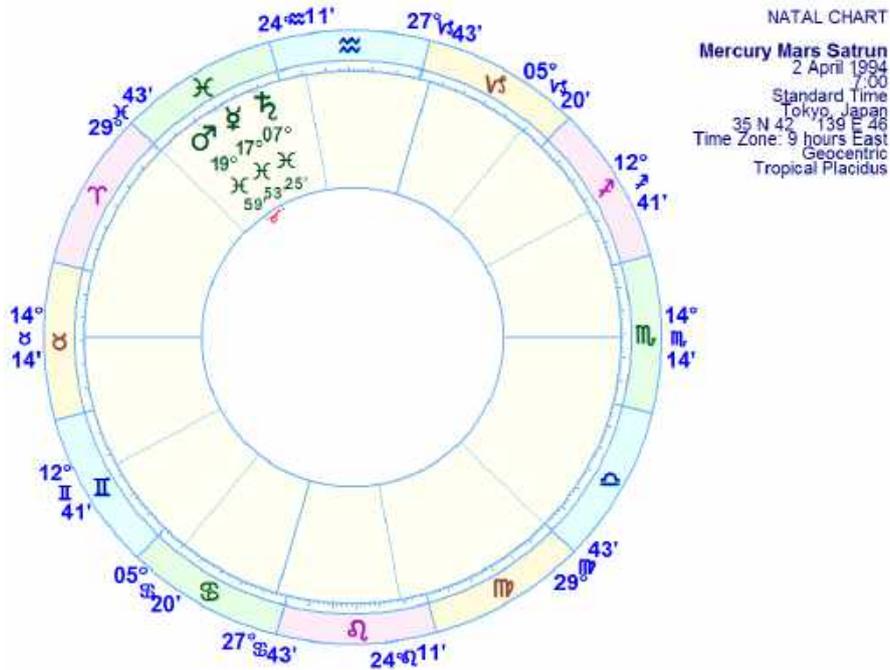
木星か金星とパートイルでコンジャクション。	+5	土星か火星とパートイルでコンジャクション。	-5
ノース・ノードとパートイルでコンジャクション。	+4	サウス・ノードとパートイルでコンジャクション。	-4
木星か金星とパートイルでトライイン。	+4	土星と火星によるビシージー（包囲）。	-4
木星か金星とパートイルでセクスタイル。	+3	土星か火星とパートイルでオポジション、またはスクエア。	-4

< 月と木星のパートイルなトライイン（左）と月と土星のパートイルなスクエア（右） >



ホラリー占星術入門（占い大学）

<火星と土星によるビシージーを受けている水星>



恒星

- 恒星は数が多く、それぞれに象徴的な意味があるが、ホラリーで使用されるものは限定的である。リリーはアクシデンタル・ディグニティーの計算には以下の3つの恒星を使用している。（原則としてオーブは1度だが、アルゴルは2度程度取る場合もある）

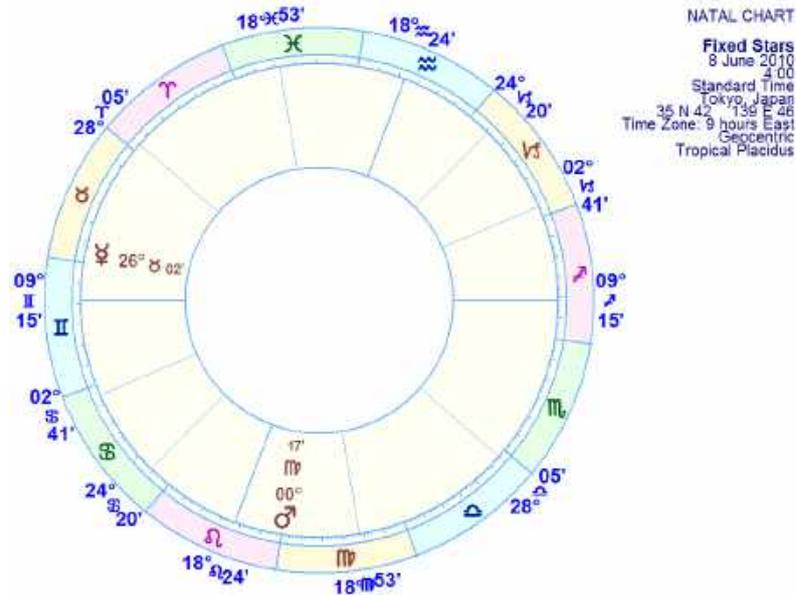
レグルス（乙女座0度4分）とコンジャクション。	+6	アルゴル（牡牛座26度24分）とコンジャクション。	-4
スピカ（天秤座24度5分）とコンジャクション。	+5		

（※恒星は72年に約1度移動する。上記の恒星の位置は2017年1月のものである。）

- レグルスは天文学上の獅子座の心臓に当たる天体で、占星術的には最も幸運な恒星のひとつである。特に社会的な名声や権威の獲得を意味するが、その分精神的な孤独を招く可能性もある。
- スピカもまたベネフィックな恒星で、天文学上の乙女座で処女が持つ麦の穂にあたる天体。恩恵、収穫を意味する。レグルスほどの成功運はないが、精神的なレベルではより幸運である。
- アルゴルは最もマレフィック（不運）な恒星で、ペルセウス座に含まれるメデューサの首にあたる天体である。基本的に斬首を意味するが、一般的には比喩的な意味でとらえる。

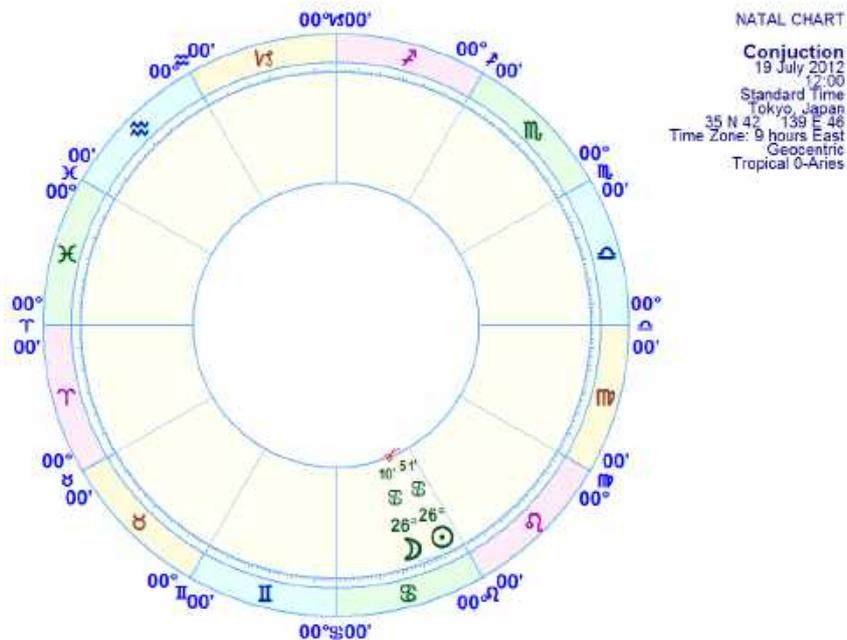
ホラリー占星術入門（占い大学）

<水星とアルゴル、火星とレグルスのコンジャクション>



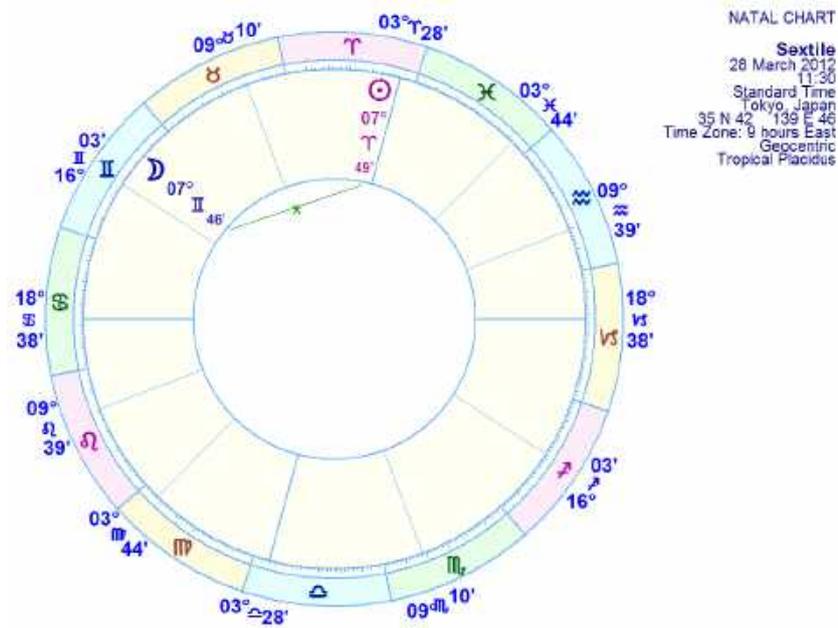
5つのアスペクト

- アスペクトとはふたつの惑星の間に形成される特別な角度のことで、コンジャクション (Conjunction)、セクスタイル (Sextile)、スクエア (Square)、トライン (Trine)、オポジション (Opposition) の5つがある。
- ふたつの惑星が同じサインの中にあることをコンジャクション (合) と言う。

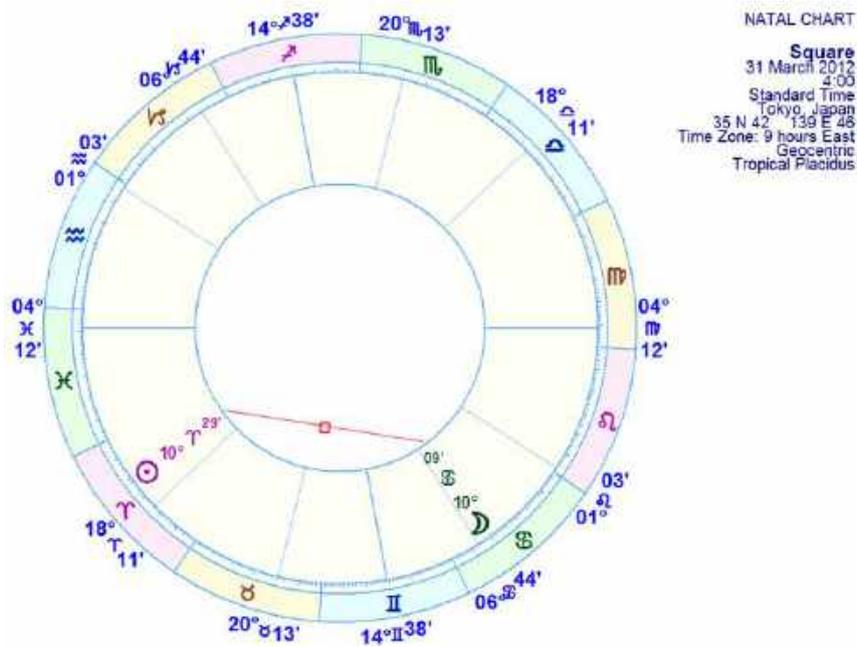


ホラリー占星術入門（占い大学）

- 2つの惑星が2つ離れた同じジェンダー（男性、もしくは女性）のサインにあることをセクスタイル（六分）と言う。

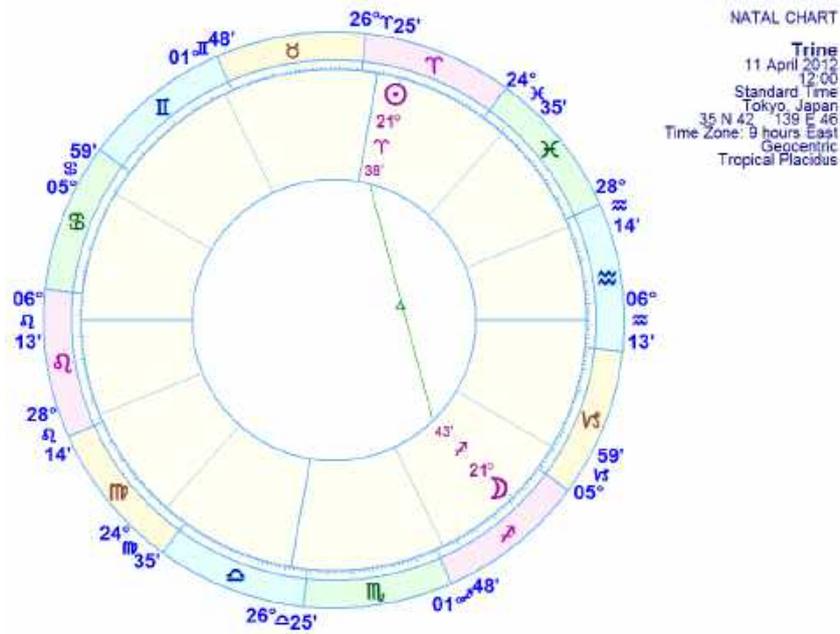


- 2つの惑星が3つ離れたサインに位置する場合、それをスクエア（矩）と言う。スクエアの関係にあるサインは同じモード（活動、不動、柔軟）のグループ属している。

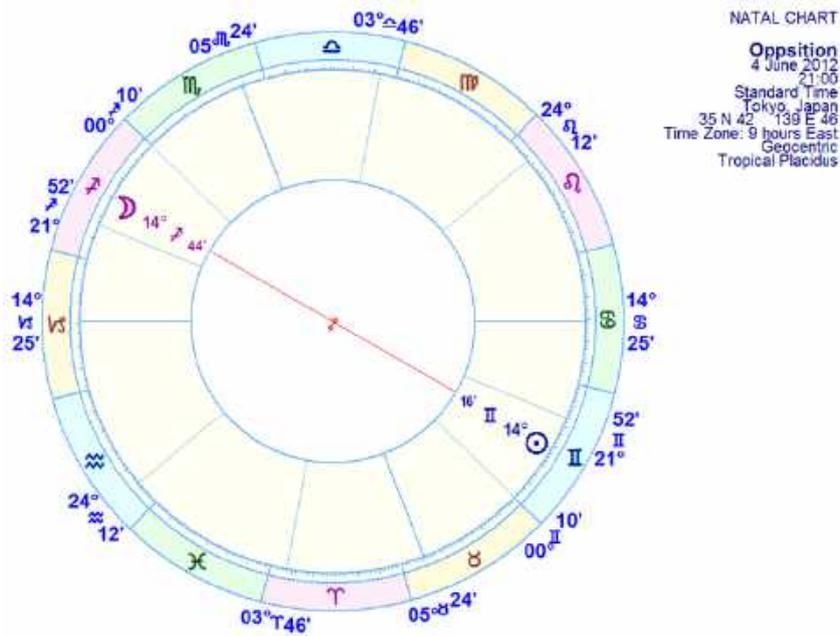


ホラリー占星術入門（占い大学）

- 2つの惑星が4つ離れたサインに位置することをトライン（三分）と言う。トラインの関係にあるサインはいずれも同じエレメント（火、土、空気、水）のグループに属している。

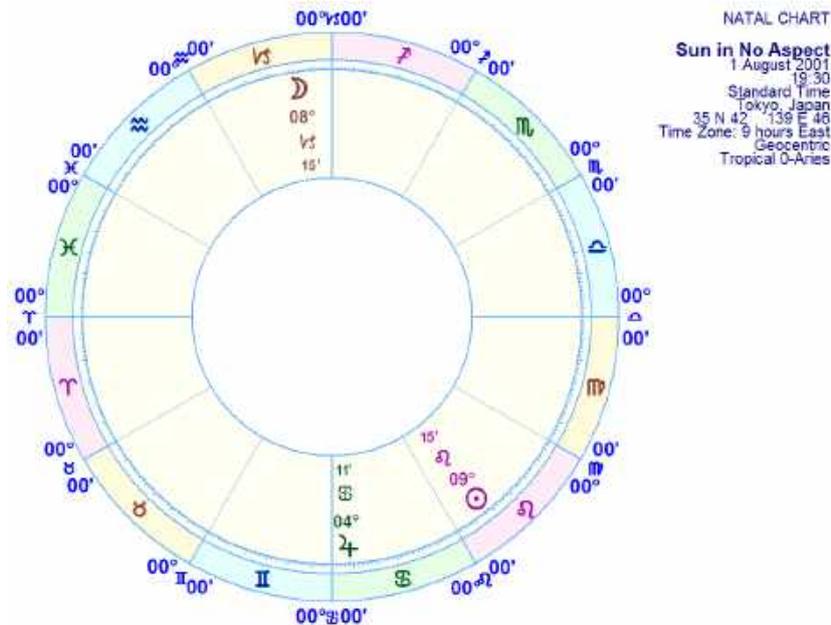


- 2つの惑星が対向のサインに位置することをオポジション（衝）と言う。オポジションの関係にあるサインは正反対の季節に属している。

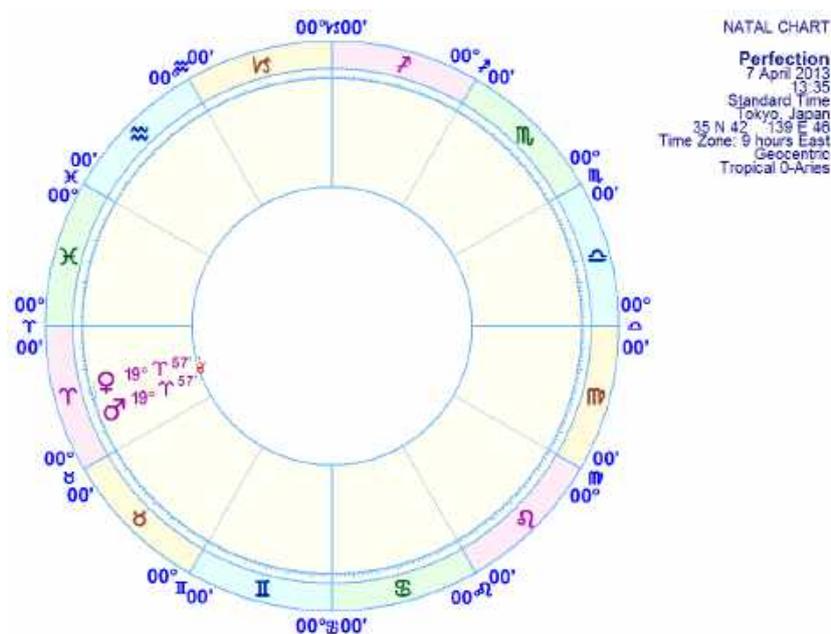


ホラリー占星術入門（占い大学）

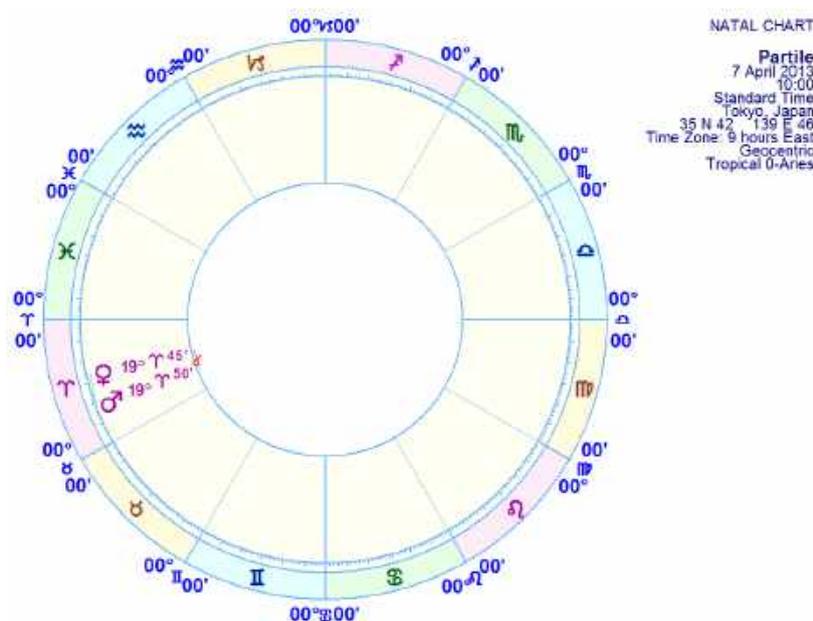
- 以上のような位置関係のサインに入らない惑星の間にはアスペクトは成立しない（ノー・アスペクト）。すぐ隣にあるサイン、あるいは5つ離れたサインにある惑星同士がそれにあたり、それらのサイン間にはジェンダー、エレメント、モードのいずれの点でも共通点を持たない。下図では太陽は月や木星との間にアスペクトは成立しない。



- 完全に正確に作られたアスペクトはパーフェクション（Perfection）と呼ばれる。パーフェクションではないが、黄道上の同じナンバーのディグリー（度）でアスペクトを作っている場合、それはパートイル（Pertile）と呼ばれる。



ホラリー占星術入門（占い大学）



ホラリーにおけるアスペクトの解釈

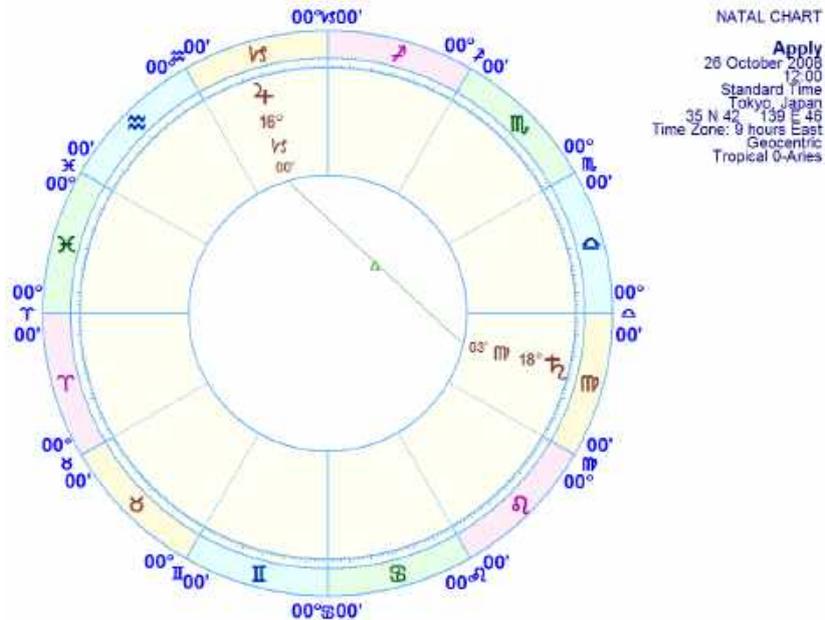
- ホラリー・チャートでシグニファイケーターの間のアスペクトが形成される時には「何らかの動きが起こる」ことを意味し、アスペクトがない場合は「動きが起こらない」ことを意味する。
- コンジャクションは最も強力なアスペクトだが、吉凶はそれを構成するシグニファイケーターの性質や状況によって変化する。ヴェネフィックなのかマレフィックなのか、エッセンシャル・ディグニティーが高いのか低いのか、ハウスの位置が強いのか弱いのか等の要素から総合的に判断すること。
- トラインとセクスタイルは基本的に好ましい出来事を示している。しかし各惑星のディグニティーが低い場合は、ケレントの願望が叶わないか、叶っても不満足な結果となる可能性がある。
- スクエアは困難や障害があることを示すが、各惑星のディグニティーが高く、ミューチュアル・リセプションを持っている場合は、努力次第で願望が成就する可能性がある。
- オポジションは最も厳しいアスペクトで、簡単には乗り越えられない困難や障害があることを示している。惑星のディグニティーが高く、ミューチュアル・リセプションがあれば、願望が成就する可能性はあるものの、努力に見合った成果が得られないか、後で後悔するような結果になる事も少なくない。

接近と分離のアスペクト

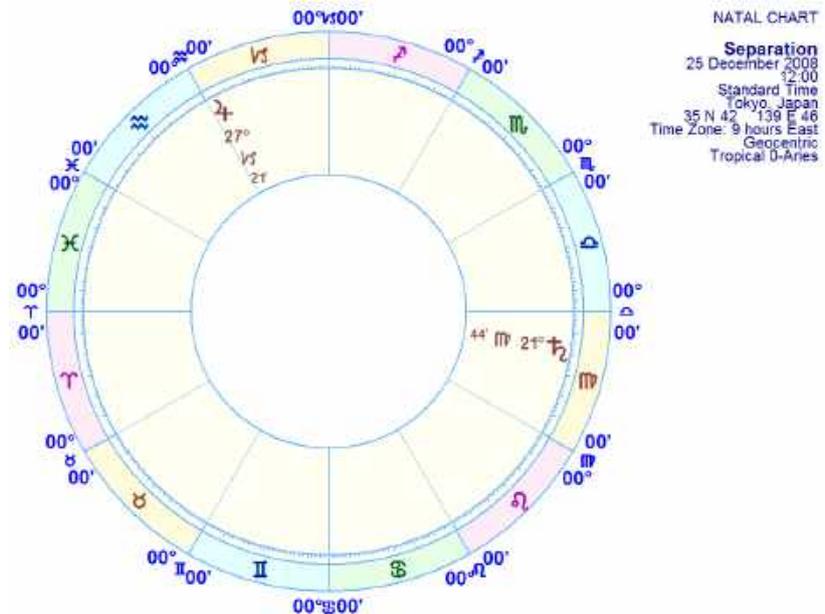
- アスペクトにはアプライ（Apply／接近）とセパレート（Separate／分離）の二種類がある。
- 早い天体が遅い天体に向かって正確なアスペクトをつくりつつある時、それはアプライと呼ばれ、その動きは未来に起こる出来事を示している。
- すでに正確なアスペクトを完成した後で、早い天体が遅い天体から離れつつある時、それはセパレートと呼ばれ、その動きは過去に起こった出来事を示している。

ホラリー占星術入門（占い大学）

<木星が土星に接近のトラインを作りつつあるチャート>



<木星がすでに土星とのトラインを終えて離れつつあるチャート>



光の移送と回収

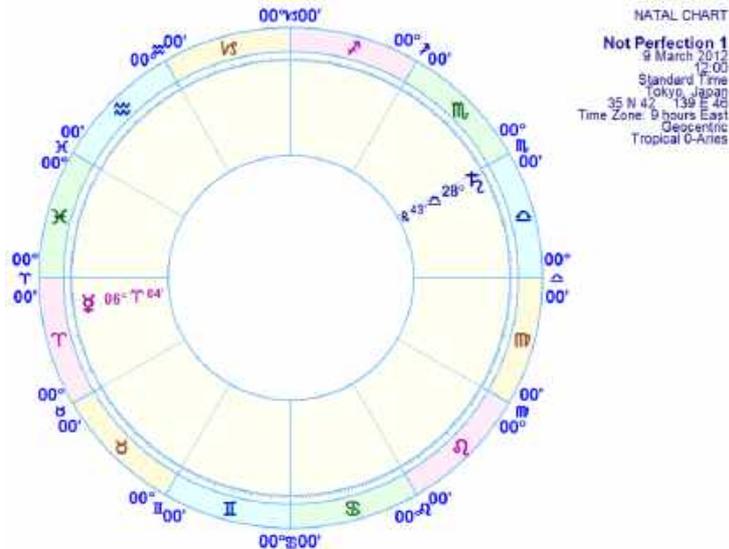
- 天体 A と天体 B の間でアスペクトが作れなくても、他の第 3 の天体 C が、A から B と連続してアスペクトすることにより、両者の関係を仲介することがある。
- 速度の早い天体 C が、速度の遅い天体 A とのアスペクトを終えており、天体 B とのアスペクトを作りつつある時、天体 C は A と B を仲介することができる。これをトランスレーション・オブ・ライト（光の移送）と呼ぶ。

ホラリー占星術入門（占い大学）

アスペクトが完成しない例

- 一見アスペクトが作られるように見えても、シグニファイカーが途中で逆行を始めたり、次のサインへ移動してしまうことで完成しない場合がある。アスペクトはチャートだけで判断せず、必ず天文暦等の資料も参照すること。

＜土星とオポジションとなる前に逆行を開始する水星＞



SWISS EPHEMERIS for the year 2012

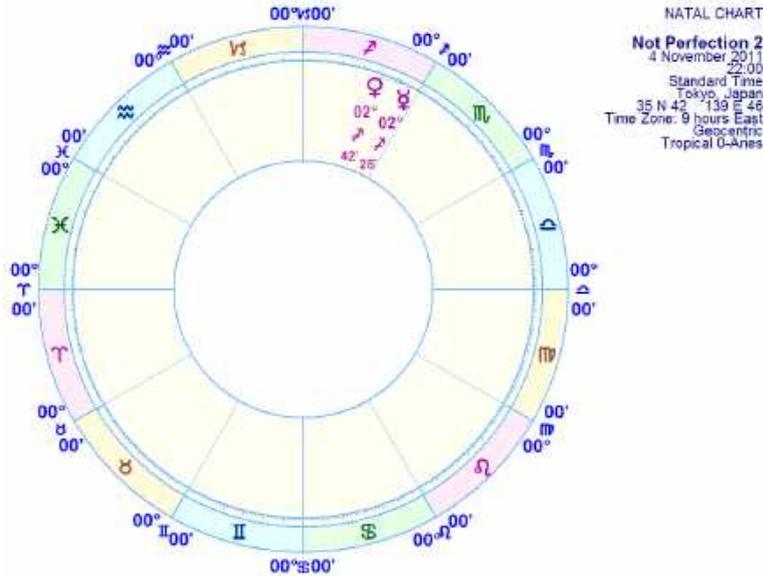
MARCH 2012

Day	Sid.t	☉	☽	♂	♀	♁	♃	♅
T 1	10 36 49	10♌48°29'	10♏11°	27♌58°	25♍° 4'	14♌R47°	7♃ 2	29♌R 4
F 2	10 40 45	11°48'41"	22°15'	29°21'	26°11'	14♌R23°	7°13'	29♌R 2
S 3	10 44 42	12°48'52"	40°36'	0♍°39'	27°18'	13°59'	7°24'	29° 0
S 4	10 48 38	13°49'00"	17°17'	1°51'	28°25'	13°36'	7°35'	28°57
M 5	10 52 35	14°49'06"	0♎24°	2°57'	29°31'	13°12'	7°46'	28°55
T 6	10 56 32	15°49'11"	13°57'	3°55'	0♏37°	12°48'	7°57'	28°52
W 7	11 0 28	16°49'13"	27°57'	4°45'	1°43'	12°25'	8° 9'	28°49
T 8	11 4 25	17°49'13"	12♏21°	5°27'	2°49'	12° 1'	8°20'	28°46
F 9	11 8 21	18°49'11"	27° 1'	6° 1'	3°55'	11°38'	8°32'	28°44
S 10	11 12 18	19°49'08"	11♐51°	6°26'	5° 0'	11°14'	8°43'	28°41
S 11	11 16 14	20°49'02"	26°41'	6°42'	6° 5'	10°52'	8°55'	28°37
M 12	11 20 11	21°48'55"	11♐23°	6°R49'	7°10'	10°29'	9° 7'	28°34
T 13	11 24 7	22°48'46"	25°53'	6°47'	8°14'	10° 7'	9°19'	28°31
W 14	11 28 4	23°48'36"	10♑° 7'	6°37'	9°18'	9°45'	9°31'	28°28
T 15	11 32 1	24°48'24"	24° 3'	6°19'	10°22'	9°23'	9°43'	28°24
F 16	11 35 57	25°48'11"	7♃42°	5°53'	11°25'	9° 2'	9°55'	28°21
S 17	11 39 54	26°47'55"	21° 6'	5°21'	12°29'	8°41'	10° 7'	28°17
S 18	11 43 50	27°47'38"	40°15'	4°42'	13°31'	8°21'	10°20'	28°14
M 19	11 47 47	28°47'19"	17°12'	3°57'	14°34'	8° 2'	10°32'	28°10
T 20	11 51 43	29°46'59"	29°57'	3° 9'	15°36'	7°42'	10°44'	28° 6
W 21	11 55 40	0♍°46'36"	12♌31°	2°18'	16°38'	7°24'	10°57'	28° 3
T 22	11 59 36	1°46'12"	24°55'	1°24'	17°40'	7° 6'	11° 9'	27°59
F 23	12 3 33	2°45'45"	7♍° 8'	0°30'	18°41'	6°49'	11°22'	27°55
S 24	12 7 30	3°45'16"	19°12'	29♌36°	19°41'	6°33'	11°35'	27°51
S 25	12 11 26	4°44'46"	1♃ 8'	28°44'	20°42'	6°17'	11°48'	27°47
M 26	12 15 23	5°44'13"	12°58'	27°54'	21°42'	6° 2'	12° 0'	27°43
T 27	12 19 19	6°43'38"	24°44'	27° 7'	22°41'	5°47'	12°13'	27°39
W 28	12 23 16	7°43'01"	6♏32°	26°25'	23°40'	5°34'	12°26'	27°35
T 29	12 27 12	8°42'22"	18°24'	25°47'	24°39'	5°21'	12°39'	27°30
F 30	12 31 9	9°41'40"	0♏27°	25°14'	25°37'	5° 9'	12°52'	27°26
S 31	12 35 5	10°40'56"	12♏44°	24♌46°	26♃35°	4♎57°	13♃ 6	27°22

Delta T = 66.65 sec

ホラリー占星術入門（占い大学）

＜金星と完全なコンジャクションとなる前に逆行を始める水星＞

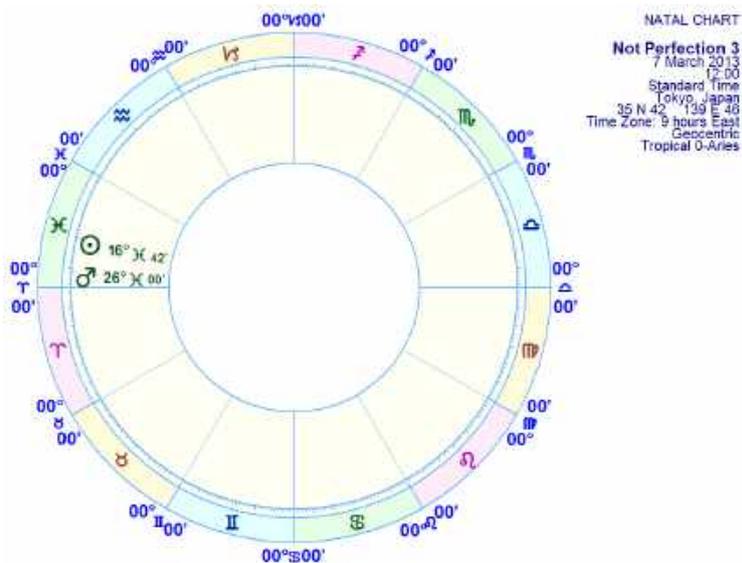


NOVEMBER 2011

Day	Sid.t	☉	☽	♀	♁	♂	♃	♄
T 1	2 39 46	8♍12'51	17♌51	27♍40	28♍18	24♌43	4♋53	22♌23
W 2	2 43 42	9♍12'53	1♋1	29♋2	29♋32	25♋15	4♋45	22♋30
T 3	2 47 39	10♍12'56	13♋48	0♋24	0♋47	25♋47	4♋37	22♋37
F 4	2 51 35	11♍13'01	26♋16	1♋45	2° 2	26♋19	4♋29	22♋44
S 5	2 55 32	12♍13'07	8♋29	3° 5	3°16	26♋50	4♋21	22♋51
S 6	2 59 28	13♍13'15	20♋32	4°23	4°31	27°21	4°13	22°58
M 7	3 3 25	14♍13'24	2♋28	5°40	5°45	27°52	4° 5	23° 5
T 8	3 7 21	15♍13'35	14°20	6°56	7° 0	28°23	3°57	23°12
W 9	3 11 18	16♍13'48	26°10	8°10	8°14	28°54	3°50	23°19
T 10	3 15 14	17♍14'02	8♋2	9°23	9°29	29°24	3°42	23°26
F 11	3 19 11	18♍14'19	19°56	10°34	10°44	29°55	3°34	23°33
S 12	3 23 8	19♍14'37	1♋55	11°42	11°58	0♋25	3°27	23°40
S 13	3 27 4	20♍14'56	14° 1	12°48	13°13	0°55	3°19	23°47
M 14	3 31 1	21♍15'18	26°14	13°51	14°27	1°25	3°12	23°54
T 15	3 34 57	22°15'41	8♋39	14°51	15°42	1°54	3° 5	24° 0
W 16	3 38 54	23°16'06	21°17	15°47	16°56	2°24	2°57	24° 7
T 17	3 42 50	24°16'33	4♋11	16°40	18°11	2°53	2°50	24°14
F 18	3 46 47	25°17'02	17°24	17°28	19°25	3°22	2°43	24°20
S 19	3 50 44	26°17'33	0♋58	18°11	20°40	3°51	2°36	24°27
S 20	3 54 40	27°18'05	14°55	18°48	21°54	4°20	2°30	24°34
M 21	3 58 37	28°18'39	29°14	19°19	23° 9	4°48	2°23	24°40
T 22	4 2 33	29°19'15	13♌53	19°43	24°23	5°16	2°17	24°47
W 23	4 6 30	0♋19'53	28°46	19°59	25°38	5°44	2°10	24°53
T 24	4 10 26	1°20'32	13♍47	20°R 7	26°52	6°12	2° 4	24°59
F 25	4 14 23	2°21'13	28°47	20° 5	28° 6	6°40	1°58	25° 6
S 26	4 18 19	3°21'56	13♋37	19°53	29°21	7° 7	1°52	25°12
S 27	4 22 16	4°22'40	28°10	19°30	0♋35	7°34	1°47	25°18
M 28	4 26 13	5°23'25	12♌20	18°57	1°50	8° 1	1°41	25°25
T 29	4 30 9	6°24'11	26° 4	18°13	3° 4	8°28	1°36	25°31
W 30	4 34 6	7°24'58	9♋22	17°18	4♋19	8°54	1♋30	25♌37

ホラリー占星術入門（占い大学）

＜太陽とコンジャクションする前に魚座に移動する火星＞



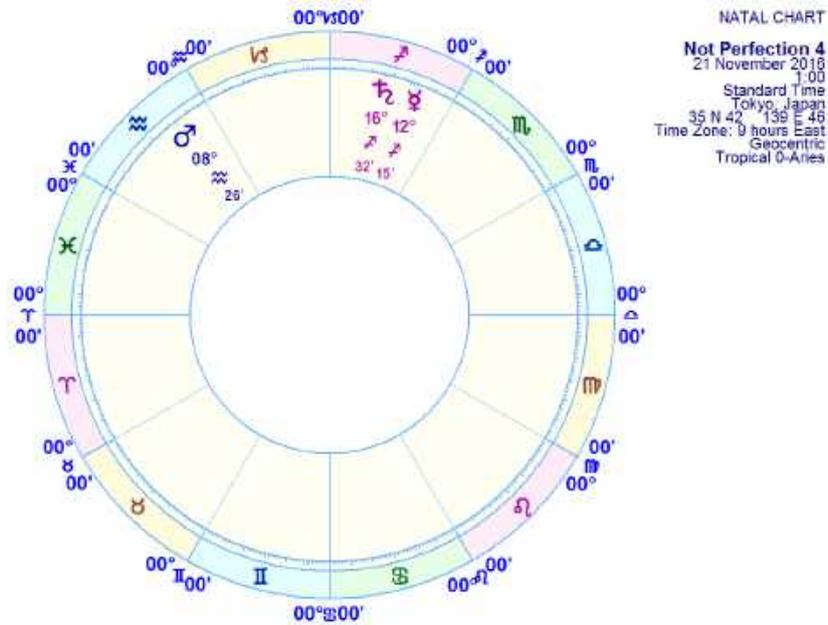
MARCH 2013

Day	Sid.t	☉	☾	♁	♂	♃	♄	♅
F 1	10 35 51	10♋33'42	19♌54	17°R27	3♋38	21♋12	7♌45	11°R26
S 2	10 39 48	11°33'54	3♌43	16♋35	4°53	21°59	7°51	11♌25
S 3	10 43 44	12°34'04	17°39	15°39	6° 8	22°46	7°57	11°24
M 4	10 47 41	13°34'13	1♌39	14°40	7°23	23°33	8° 3	11°22
T 5	10 51 38	14°34'20	15°44	13°38	8°38	24°20	8° 9	11°21
W 6	10 55 34	15°34'26	29°52	12°36	9°53	25° 7	8°16	11°20
T 7	10 59 31	16°34'30	14♌ 2	11°36	11° 8	25°54	8°22	11°18
F 8	11 3 27	17°34'33	28°13	10°37	12°23	26°41	8°29	11°16
S 9	11 7 24	18°34'34	12♌20	9°42	13°38	27°27	8°36	11°14
S 10	11 11 20	19°34'33	26°21	8°51	14°53	28°14	8°43	11°13
M 11	11 15 17	20°34'31	10♋10	8° 5	16° 8	29° 1	8°50	11°11
T 12	11 19 13	21°34'26	23°44	7°25	17°22	29°47	8°57	11° 9
W 13	11 23 10	22°34'20	6♌59	6°51	18°37	0♌34	9° 4	11° 6
T 14	11 27 7	23°34'11	19°55	6°24	19°52	1°21	9°12	11° 4
F 15	11 31 3	24°34'01	2♌32	6° 3	21° 7	2° 7	9°20	11° 2
S 16	11 35 0	25°33'48	14°51	5°48	22°22	2°54	9°28	10°59
S 17	11 38 56	26°33'33	26°56	5°40	23°36	3°40	9°36	10°57
M 18	11 42 53	27°33'16	8♌51	5°D38	24°51	4°27	9°44	10°54
T 19	11 46 49	28°32'57	20°41	5°42	26° 6	5°13	9°52	10°51
W 20	11 50 46	29°32'36	2♌31	5°52	27°21	6° 0	10° 0	10°49
T 21	11 54 42	0♌32'12	14°26	6° 7	28°35	6°46	10° 9	10°46
F 22	11 58 39	1°31'46	26°31	6°27	29°50	7°33	10°18	10°43
S 23	12 2 36	2°31'18	8♌51	6°52	1°♌ 5	8°19	10°26	10°40
S 24	12 6 32	3°30'47	21°29	7°22	2°19	9° 5	10°35	10°37
M 25	12 10 29	4°30'14	4♌28	7°56	3°34	9°51	10°44	10°34
T 26	12 14 25	5°29'39	17°47	8°35	4°48	10°37	10°54	10°30
W 27	12 18 22	6°29'02	1♌25	9°17	6° 3	11°24	11° 3	10°27
T 28	12 22 18	7°28'23	15°20	10° 3	7°18	12°10	11°12	10°24
F 29	12 26 15	8°27'42	29°28	10°52	8°32	12°56	11°22	10°20
S 30	12 30 11	9°26'59	13♌45	11°44	9°47	13°42	11°31	10°17
S 31	12 34 8	10°♌26'14	28♌ 5	12♋40	11°♌ 1	14°♌28	11♌41	10♌13

ホラリー占星術入門（占い大学）

- シグニファイカー同士がアスペクトを完成するより前に、他の天体と先にアスペクトしてしまうような場合も、何らかの問題によって物事が成就しないことを示している。

＜火星が土星とセクスタイルを作る前に水星が先に土星とコンジャクションとなる例＞



＜太陽が土星とトラインになる前に木星とスクエアを形成してしまう例＞

